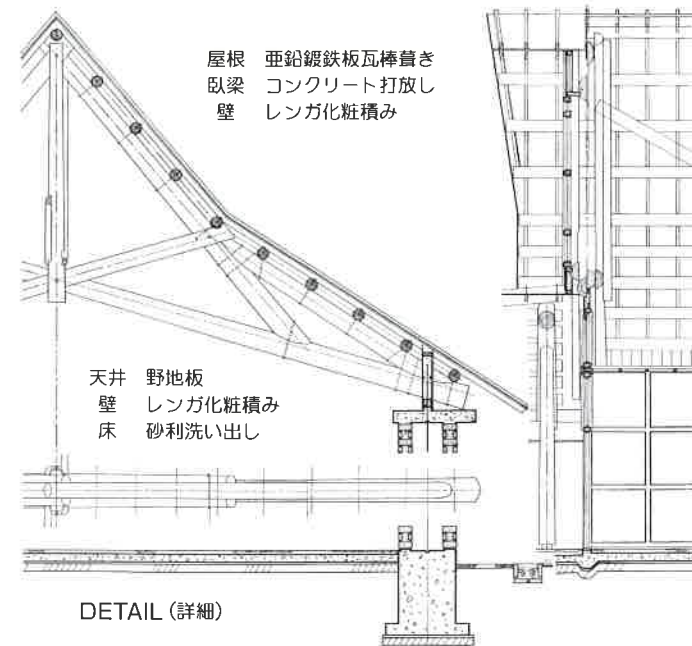
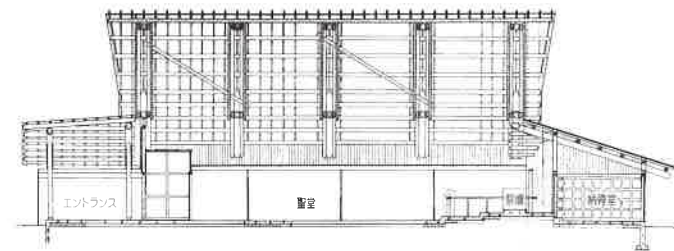




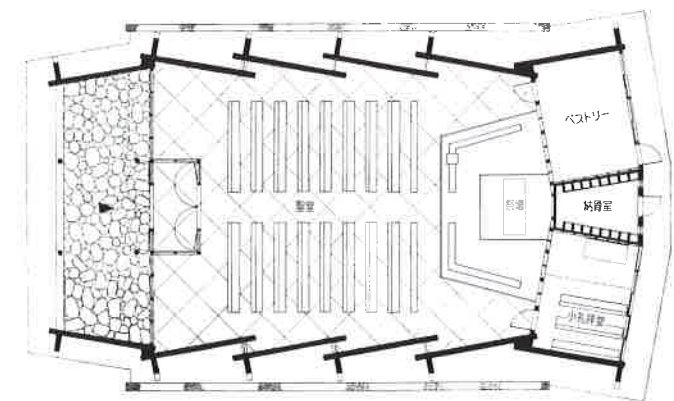
表紙・上写真撮影 河野利彦氏 平凡社 別冊太陽 日本の教会を訪ねてII



DETAIL (詳細)



SECTION (断面)



PLANE (平面)

*Alouin Reynaud*

設計 A.レーモンド 施工 竹中工務店 竣工 1960.10

日本近代建築の先駆者A.レーモンド設計のこの礼拝堂は、B.D.タッカー司祭の宣教姿勢に共感したレーモンド氏自らが、無償でデザインしたものである。独特の丸太小屋組の力強い架構、それを支えるレンガとコンクリート控壁のバランスの良さは比類ない。内部は自然で簡素な素材による見事な構成で、ノエミ夫人デザインの家具・照明・和紙によるステンドグラスを加え独自の空間を作り出し、刻々と変化する光の下で豊かに表情を変え、レーモンド建築の優雅さを発揮している。竣工翌年夫妻が来礼し、現場を担当した私の案内で詳細に見られ、施工に高い評価を受け、合格の喜びを得た感動は忘れることが出来ない。

現存する東北以北唯一のレーモンド作品であり、創建時のまま維持されてきたが故に、その芸術性を求めた美しさを今も保っている。

2005年10月

〈建築家 上遠野 徹〉



サイドチャペル (小礼拝堂)



レーモンド夫妻 (1961年)